

内子町の中学校では、令和6年度から

ぎょてんこうぶかつどう

「拠点校部活動」を導入します



内子町教育委員会
喜多郡校長会

「拠点校部活動」とは



- 自分の通う学校にない部活動でも、**内子町内の学校にある部活動を選択できる仕組みがある部活動**のことです。(拠点校の部活動を選択できる学校を対象校と呼びます。)
- 事業主体は内子町教育委員会、実施主体は内子町内各中学校となります。
- 参加の承認は、生徒の在籍校並びに拠点校の校長の承認を必要とします。参加生徒及び保護者は、拠点校の部活動規程・生活指導に同意する必要があります。
- 学校教育活動の一環として位置付けられ、当面、指導者は教員が中心に行います。(地域の指導者の幅を広げていきます。)
- 在籍校及び拠点校の指導のもとでの移動及び活動中の事故については、スポーツ振興センターの災害共済給付が適用されます。



「拠点校部活動」の特徴



<メリット>	<工夫すること>
○ 内子町内中学校にある部活動を選択できます。また、新たな部活動も新設されます。(選択の幅が広がります。) ○ より専門性のある指導者の指導を受けることができます。(地域の方も指導に加わっていく機会を広げます。) ○ 人数が多い部活動を編成できる可能性が広がります。(部活動の中で、様々な役割を担う機会を得られます。) ○ 町内の他の中学校の生徒と交流する機会が増えます。	○ 在籍校の部活動で活動する選択肢も残す努力をしています。(ただし、希望人数が少ない部活動は合併されます。) ○ 拠点校まで移動する手段はスクールバス(タクシー)を活用します。 ○ 平日は火・木・金の3日間、休日は土・日のいずれか1日を活動日として、集中した質の高い活動を目指します。 ○ 活動時間を確保できるように、校時の工夫をします。

Q & A（主な質問）



	質問	回答
1	種目ごとにどこの学校が拠点校になるのですか？	「拠点校部活動一覧」をご確認ください。
2	指導者は誰が行うのですか？	顧問は拠点校の教員が担当します。指導者は、拠点校・対象校の教員が担当します。可能な種目では、地域の方が外部指導者として加わる予定です。
3	他の学校への移動手段は何ですか？	スクールバスを運用します。
4	練習日や練習時間はどのようになりますか？	原則、平日2時間以内、休日3時間以内です。また、バスを運行するのは、平日、火・木・金曜日の3日間。休日は土曜日を中心に、日曜日や祝日も運行可能です。
5	練習休養日はどうなりますか。	平日は、月・水曜日の2日間。休日は、土・日曜日のいずれかが休養日となります。
6	冬季の期間は、日没が早まり、練習時間が確保できないのではないのでしょうか？	校時の工夫や在籍校での練習等を検討しています。
7	拠点校に人数が多く集まった場合、2チーム編成するなどには可能なのでしょうか？	2チーム編成することはできません。個人戦出場枠も、拠点校は1校としての出場枠になります。
8	同じ種目で拠点校が2校ある場合、選択できる学校は限定されるのですか？	限定されます。拠点校それぞれに対象校が決められます。
9	拠点校部活動でも、試合ができる人数が揃わない場合、どうなるのですか？	団体戦の人数が揃わない時、拠点校が減ります。拠点校1校でも、揃わないときは、他市町の中学校と合同を組む、競技大会に出場しない、人数で廃部を設定する、など検討課題です。
10	チームの名称は、どうなるのですか？	検討中です。いくつかの案で考えています。 ・拠点校の中学校名 内子中学校野球部 ・町として 内子町男子バスケット部 ・町及び拠点校名 内子町大瀬野球部 ・合同的に 内子町大瀬・小田バレー部
11	民間クラブや、塾・習い事に通っていたりします。部活動をしない選択はできるのですか？	部活動をしない選択は、できます。 (ただし、様々な体験ができるため、部活動に参加することを推奨＜勧めること＞はします。)

12	複数の部活動を選択することはできますか？	できません。
13	総合スポーツ部（新設）はどのような活動をするのですか？	様々なスポーツを通して、スポーツを楽しむ機会を持ちます。部員と顧問（指導者）との相談や話し合いを基に、活動できることを見つけていきます。地域の指導者の方に、様々な体験活動を組み立てていただきます。（例えば、次のような体験メニューを想定しています。①運動・栄養と健康・体力づくりの関係を学ぶ、②ケガ防止のためのストレッチやトレーニングを学ぶ、③レクリエーションスポーツの体験、④様々なスポーツの体験など）
14	美術部（新設）はどのような活動をするのですか？	絵画を中心に、様々な美術作品を制作します。水彩画や油絵その他版画・デザイン・ポスターなど、美術作品を制作したりコンクールなどに出品したりします。また、地域の伝統行事「凧合戦」の凧作りを通した、凧文字や凧にちなんだ作品を制作します。
15	総合文化・科学部（新設）はどのような活動をするのですか？	様々な文化芸術・科学体験活動等を通して、楽しみながら自己を高める活動を行います。部員と顧問（指導者）との相談や話し合いを基に、できることを見つけていきます。地域の指導者の方に、様々な体験活動を組み立てていただきます。（例えば、次のような体験メニューを想定しています。①伝統芸能から学ぶ（立川神楽など）、②太鼓演奏、③写真・映像を生かした作品作りとＩＣＴを活用した情報発信の方法、④自然観察・調査活動）
16	拠点校部活動の拠点校は変わりますか？	原則一覧表の拠点校で活動しますが、それぞれの学校・部活動の相談により、合併するなどの変更は想定しています。
17	部費は、今まで生徒会費やＰＴＡ後援会費、また、部活動ごとに保護者会費などで運用していました。今後、どのようになりますか？	今まで集めていた生徒会費やＰＴＡ後援会費・保護者会費などを参考にしながら、新たな基準を決めることになります。
18	いつから切り替わるのですか？	新１年生の入部は、４月から可能です。 新２年生は総体・夏の大会等を終えた後からです。総体の拠点校としての参加は、部活動単位で申請することが可能です。

拠点校部活動一覧

	番号	名称	対象	拠点校（対象校）	備考
スポーツ	1	軟式野球部	男女 共可	・内子中（五十崎中） ・大瀬中（小田中）	いずれかの拠点校において9人に満たない場合は、拠点校を1校とする。
	2	サッカー部	男女 共可	・五十崎中（内子中、大瀬中、小田中）	
	3	ソフトボール部	女	・五十崎中（内子中、大瀬中、小田中）	
	4	男子ソフトテニス部	男	・内子中（大瀬中、小田中） ・ <u>五十崎中＜単独校＞</u>	いずれかの拠点校において6人に満たない場合は、拠点校を1校とする。
	5	女子ソフトテニス部	女	・内子中（五十崎中、大瀬中、小田中）	
	6	男子バスケットボール部	男	・内子中（五十崎中、大瀬中、小田中）	
	7	女子バスケットボール部	女	・内子中（五十崎中、大瀬中、小田中）	
	8	女子バレーボール部	女	・ <u>内子中＜単独校＞</u> ・ <u>五十崎中＜単独校＞</u> ・大瀬中（小田中）	いずれかの拠点校において6人に満たない場合は、拠点校を減らす。 （人数の少ない方の拠点校へ）
	9	卓球部（男・女）	男女 別	・五十崎中（内子中、大瀬中、小田中）	
	10	剣道部（男・女）	男女 別	・内子中（大瀬中、五十崎中） ・小田中	男女それぞれ、3人に満たない場合は、拠点校を1校とする。
	11	総合スポーツ部	男女 共	・内子中（五十崎中、大瀬中、小田中）	新規＜地域拠点＞ （内子東自治センター）
文化・科学	12	吹奏楽部	男女 共	・内子中（大瀬中、小田中） ・ <u>五十崎中＜単独校＞</u>	
	13	美術部	男女 共	・内子中（五十崎中、大瀬中、小田中）	新規
	14	総合文化・科学部	男女 共	・五十崎中（内子中、大瀬中、小田中）	新規＜地域拠点＞ （五十崎自治センター）

※ 番号の背景色が灰色の部活動は、拠点校が複数ある部活動です。
（ ）内の学校が対象校です。拠点校が決められています。

※ 令和8年度以降については、地域移行の形をどのように進めるか、今後も話し合いながら検討する予定です。詳しくは、内子町教育委員会学校教育課のホームページをご覧ください。

